

みずほCustomer Desk Report 2020/04/08号(As of 2020/04/07)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	109.07
				GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	109.13	1.0801	117.84	1.2234	0.6117
SYD-NY High	109.26	1.0928	119.03	1.2383	0.6208
SYD-NY Low	108.68	1.0785	117.52	1.2166	0.6078
NY 5:00 PM	108.77	1.0893	118.54	1.2334	0.6170
NY DOW	22,653.86	▲ 26.13	日本2年債	-0.130	0.00bp
NASDAQ	7,887.26	▲ 25.98	日本10年債	0.000	1.00bp
S&P	2,659.41	▲ 4.27	米国2年債	0.2660	▲ 0.02bp
日経平均	18,950.18	373.88	米国5年債	0.4674	2.14bp
TOPIX	1,403.21	26.91	米国10年債	0.7248	4.79bp
シカゴ日経先物	19,120.00	50.00	独10年債	-0.3115	11.70bp
ロンドンFT	5,704.45	122.06	英10年債	0.4110	8.20bp
DAX	10,356.70	281.53	豪10年債	0.8330	6.75bp
ハンセン指数	24,253.29	504.17	USDJPY 1M Vol	9.36	▲ 0.87%
上海総合	2,820.76	56.78	USDJPY 3M Vol	9.04	▲ 0.59%
NY金	1,683.70	▲ 10.20	USDJPY 6M Vol	8.73	▲ 0.28%
WTI	23.63	▲ 2.45	USDJPY 1M 25RR	-3.35	Yen Call Over
CRB指数	127.95	▲ 0.11	EURJPY 3M Vol	10.35	▲ 0.77%
ドルインデックス	99.90	▲ 0.78	EURJPY 6M Vol	10.02	▲ 0.20%

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
4月7日	10:30	豪 貿易収支	2月 A\$4361	A\$3800
	13:30	豪 RBAキャシュレート	-	0.25%
	14:00	日 景気一致指数・速報	2月 95.8	95.7
	15:00	独 鉱工業生産(季調済/前月比)	2月 0.30%	-0.80%

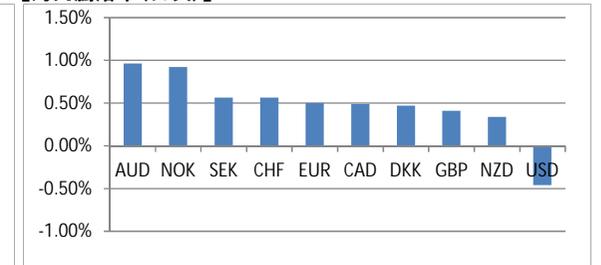
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
4月8日	22:45	米 プルームバーグ消費者信頼感	4月 -	56.3
4月9日	3:00	米 FOMC議事録	3月 -	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【マーケット・インプレッション】 OPECプラス臨時会合に期待したい

昨日は本邦にて緊急事態宣言が発せられ、同時に事業規模が108兆円と過去最大規模の緊急経済対策についても閣議決定された。既に緊急事態宣言発令への警戒感が相応に高まっていたこともあり、市場への織り込みもされていたことから相場への影響は限定的であった。経済対策については、事業規模は大きいものの真水の部分が足りないとの指摘も聞かれており、救済措置の側面が強く、景気後退に対応した市場へのインパクトはほとんどないだろう。欧州で感染拡大がピークアウトし、米国の主要都市においても感染拡大が鈍化の兆候を見せ始めており、リスク回避ムードが一時的に緩和しつつあるように感じる。本邦においても緊急事態宣言が出されたことで、悪い材料が一旦出尽くしとなるだろう。

明日9日にはOPECプラス臨時会合を予定しており、翌10日にはG20エネルギー相会合が予定されている。今回新型コロナウイルスの感染拡大と同時期にロシアが追加減産を拒否したことを皮切りに原油価格は60%程度下落していたことが、市場のリスクセンチメント悪化につながり、ドル円相場の下押し要因となりコロナショックに拍車をかける結果となった。今回の減産協議を通してWTIが1バレル20ドル程度が当面の下限との見方が広がればドル円相場にはポジティブに働こう。現在ドル円は200日移動平均線から上回る動きを見せており、直近の上値である109.38を抜けてくると上昇に弾みがつくと想定する。(大谷)

東京	東京時間のドル円は109.13レベルでオープン。本邦の緊急事態宣言に合わせて経済対策が同時に出る見通しとなったことから、日経平均株価は上昇して始まったが、ドル円は109円付近で方向感のない推移。ただ、午後にかけては日経平均株価は上げ幅を縮小する展開にドル円は小幅に下落し、結局108.87レベルで海外時間へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、108.87レベルでオープン。米国等での感染ペースの減速を受けて各国株式が上昇する中、日本では緊急事態宣言発令でドル円の同意は薄かった。108.96レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.2307レベルでオープン。各国株式が堅調に推移する中、ドル買いの巻き戻しからユーロやポンドにも買いが入る。新型コロナウイルスで搬送されたジョンソン首相の容態が安定している。との報道も下支えとなった模様。一時1.2357まで買われ、1.2350レベルでNYに渡った。(ロンドンフォー 00531 444 179 神田)
ニューヨーク	安倍首相が7都府県対象に緊急事態宣言をするも、海外市場のドル円は方向感の無く推移。日経平均株価が上げ幅縮小する動きを跳め108.68まで下落するが、その後米株先物の大幅上昇を受けて109円付近まで値を戻し、108.96レベルでNYオープン。朝方は109円ちょうど付近で振幅。新型コロナウイルスの感染拡大鈍化への期待感を背景にダウ平均が寄り付き後に1000ドル近くの上昇を見せるもドル円の反応は限定的だった。その後、「ニューヨーク州のウイルスによる死者数が過去最多を記録」とのヘッドラインが伝わり、発表直後の市場の反応は限られていたものの、次第に米株が上げ幅を縮小するとともにドル円も上値が重くなる。終盤にかけてダウ平均がマイナス圏に沈むとドル円も108.72までじりじりと下落し、108.77レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは、新規手掛かり材料が乏しい中、欧米株の堅調推移を背景に進んだユーロ円の上昇にサポートされ、1.0900手前まで上昇し、1.0878レベルでNYオープン。朝方は海外時間の流れを引き継ぎ、今月2日以来の1.09レベル回復となり、1.0928をつける。買い一巡後、1.0876まで反落するが、売りは長続きせず、1.0900ふきんまで買い戻される。本日はウイルス対策を巡り、ユーロ圏財務省会合が予定されているが、目立ったヘッドラインは出ず、そのまま1.0900付近で方向感の無い推移が続き、結局、1.0893レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 大谷・谷舗 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

田中	竹内	筒井	加藤	関	光石	山岸	田坂	尾身	上野
ベア	ベア	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ベア	ブル	ブル
岡本	小野崎	玉井	原田	大庭	高村	松本	逸見	大谷	谷舗
ブル	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア

ブル	ベア
7	13